

問1 ヒマラヤ山脈などが影響し、南アジアに夏に雨をもたらす風を何という？

1. 季節風（モンスーン） 2. 貿易風 3. 偏西風 4. 極東風

問2 サウジアラビアに位置する、イスラム教の最も重要な聖地を何という？

1. エルサレム 2. パチカン 3. メディナ 4. メッカ

問3 インド南部のバンガロールに拠点を置き、ICT産業の発展を支えている中心的な業務分野を何という？

1. ソフトウェア 2. ハードウェア 3. ネットワーク 4. 半導体

問4 インドネシアにおいて、ジャワ島を中心に盛んに行われている、高温多雨な熱帯の気候を生かした農業を何という？

1. プランテーション農業 2. 稲作 3. 畑作 4. 牧畜

問5 乾燥した砂漠気候のサウジアラビアにおいて、地下水をくみ上げて行う農業を何という？

1. 焼畑農業 2. 稲作農業 3. 放牧 4. 灌漑農業

問6 中国において、漢民族以外の少数民族が住む地域に設けられている行政単位を何という？

1. 自治区 2. 特別行政区 3. 直轄市 4. 省

問7 多くの先進国企業が生産コストを抑えるために、アジア各地で工程を分担して製品を組み立てる仕組みを何という？

1. 間接投資 2. 垂直分業 3. 水平分業 4. 直接投資

問8 フィリピンにおいて、夏から秋にかけて頻繁に発生し、甚大な被害をもたらす熱帯低気圧を何という？

1. サイクロン 2. ブリザード 3. 台風 4. ハリケーン

問9 シンガポールが南端に位置し、インド洋と太平洋を結ぶ重要な海上交通路のことを何という？

1. マラッカ海峡 2. ホルムズ海峡 3. スエズ運河 4. パナマ運河

問10 中東の大部分を占めており、一年を通して降水量が極めて少ない気候帯を何という？

1. 乾燥帯 2. 温帯 3. 冷帯 4. 熱帯

問11 タイにおいて、近年多くの外国企業が進出し、経済成長を支えている主力産業は何か？

1. 自動車 2. 電子機器 3. 化学製品 4. 繊維製品

問12 チャオプラヤ川流域を中心に発展した、タイの首都はどこ？

1. ブーケット 2. アユタヤ 3. バンコク 4. チェンマイ

問13 台湾が半導体の製造において高い技術力を持ち、ICT産業の重要な供給源となっている様子を指す呼び名を何という？

1. シリコンバレー 2. シリコンアイランド 3. シリコンロード 4. シリコンベルト

問14 韓国の首都であり、政治・経済・文化の中心となっている都市を何という？

1. ソウル 2. 釜山 3. 大邱 4. 仁川

問15 中東の多くの国々で、経済を支える非常に重要な輸出資源となっている地下資源を何という？

1. 石油 2. 石炭 3. 天然ガス 4. 鉄鉱石

問16 モンゴルで古くから行われている、草地を求めて家畜とともに移動する生活様式を何という？

1. プランテーション農業 2. オアシス農業 3. 遊牧 4. 焼畑農業

答え合わせ・解説

問1	答え 1 季節風 (モンスーン)	南アジアでは、夏になると海側から湿った空気が陸地へ向かって吹き込み、これが高いヒマラヤ山脈にぶつかることで上昇気流が発生し、多量の雨をもたらします。この夏のモンスーンのおかげで、稲作などの農業に必要な水が確保されます。一方で、冬には陸地から乾燥した風が吹くため、乾燥した季節が続きます。
問2	答え 4 メッカ	メッカにはイスラム教の聖殿であるカアバ神殿があり、世界中のイスラム教徒は毎日、メッカの方向に向かって礼拝を行います。また、イスラム教徒には一生に一度はメッカへ巡礼することが推奨されており、毎年世界中から数多くの巡礼者がこの地を訪れます。
問3	答え 1 ソフトウェア	インド南部のバンガロールには、IT企業が集中し、特にコンピュータのソフトウェア開発が盛んです。欧米などの先進国の企業からシステム開発を請け負うことで、世界的なICT産業の拠点へと成長しました。
問4	答え 2 稲作	稲作は、水を張った水田で米を育てる農業形態です。ジャワ島ではこの気候を利用して、年に2回から3回米を収穫する多期作が行われることもあります。
問5	答え 4 灌漑農業	灌漑農業は、オアシスや深い地層にある地下水（化石水など）をくみ上げて畑に運び、農業を行う手法です。また、雨が降らないため海水を真水に変える高度な淡水化施設も活用されています。これらの技術により、過酷な砂漠環境においても野菜や果物などの栽培が可能になっています。
問6	答え 1 自治区	中国には内モンゴル自治区、チベット自治区など、現在5つの主要な自治区が設けられています。これらの地域では、その土地の民族の言葉や伝統を維持し、一定範囲の自治を行う権利が法律で認められています。
問7	答え 3 水平分業	水平分業とは、製品の部品製造、設計、組み立てといった各工程を、その国や地域の最も得意な場所で行う生産方式です。アジア各地の工場が、それぞれの専門性やコストメリットを生かして役割を分担することで、効率的にICT製品などを製造しています。
問8	答え 3 台風	台風は、最大風速が一定以上の強さを持つ熱帯低気圧を指します。フィリピンは太平洋に面しているため、この地域で発生または発達した台風が直撃しやすく、強風による建物の損壊や、記録的な大雨による洪水や土砂崩れといった災害が毎年のように発生しています。
問9	答え 1 マラッカ海峡	マラッカ海峡は、マレー半島とインドネシアのスマトラ島の間に位置する狭い海峡です。世界の海上貿易の大きな割合を占める重要な航路であり、石油を運ぶタンカーなど、毎日多数の船が行き交っています。この海峡を支配することは、古くから富を蓄えることにつながりました。
問10	答え 1 乾燥帯	乾燥帯では、水を得るために地下水を利用する「カナート」のような工夫や、オアシス周辺での農業など、厳しい環境に適応した暮らしが築かれてきました。農耕よりも牧畜が盛んな地域も多々あります。
問11	答え 1 自動車	特に自動車産業が非常に盛んで、多くの外資系企業が工場を置いています。「東洋のデトロイト」と呼ばれるほど、自動車生産の拠点として世界的に重要な地位を占めています。
問12	答え 3 バンコク	首都であるバンコクは、この川のほとりに位置し、東南アジアでも有数の国際都市として発展しました。運河が張り巡らされた地形から「東洋のベニス」とも呼ばれた歴史を持ちます。
問13	答え 2 シリコンアイランド	台湾は、この半導体の受託製造において世界トップクラスのシェアを誇る企業を抱えています。半導体の材料であるシリコンと、その産業が集積する島であることから「シリコンアイランド」と呼ばれています。
問14	答え 1 ソウル	ソウルは韓国の政治機関や主要企業の本社が集まる、経済発展の心臓部です。非常に人口密度が高く、近代的な超高層ビルと伝統的な宮殿などが混在する、活気ある大都市として知られています。
問15	答え 1 石油	中東諸国は石油の輸出によって莫大な利益を得て、近代的な都市建設や社会基盤の整備を行ってきました。世界経済は中東の石油供給に強く依存しています。
問16	答え 3 遊牧	そのため、人々は羊や馬、牛などの家畜を飼い、わずかな草を求めて広い草原を移動する遊牧という生活を送ってきました。移動式のテントである「ゲル」は、この生活様式に最適化された伝統的な住居です。